

土と炎の芸術。



巨匠から新人作家までの力作を一堂に展観

23rd 日本陶芸展

2015年6月5日(金) ▶ 10日(水)
大丸心齋橋店 北館14階 イベントホール

●入場時間:午前10時→午後7時30分(午後8時閉場) ※最終日は午後5時30分まで(午後6時閉場)
●主催:毎日新聞社 ●後援:文化庁 ●特別協賛:TOTO ●入場料(税込):一般800円(600円)、大高生600円(400円)、中学生以下無料
※()内はご優待料金です。前売および10名様以上の団体。

DAIMARU CARD、マツザカヤカード、さくらパンダカード、大丸松坂屋友の会カード、プライダールサークル会員証をお持ちの方。

JAPAN CERAMIC ART EXHIBITION 2015

 DAIMARU

心齋橋店
電話(06)6271-1231
〒542-8501 大阪市中央区心齋橋筋 1-7-1

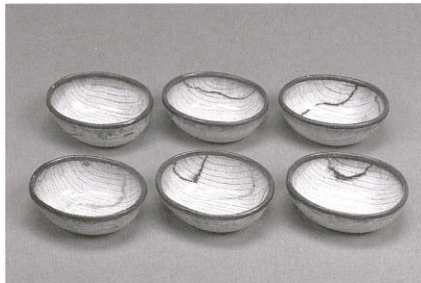
JAPAN
CERAMIC
ART
EXHIBITION
2015



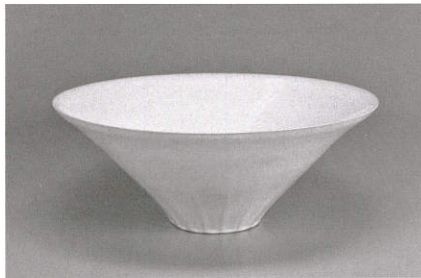
《準大賞・日本陶芸展賞》市岡泰「Bow」(宮城県)



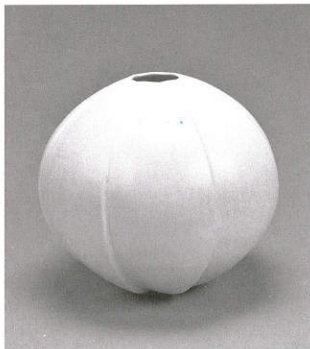
《優秀作品賞・毎日新聞社賞》南森千雅「けいとうのうた」(大阪府)



《優秀作品賞・文部科学大臣賞》七尾佳洋「白釉練込楕円小鉢」(北海道)



《優秀作品賞・毎日新聞社賞》岡田泰「淡青釉鉢」(山口県)



《特別賞・TOTO賞》坂本章「白釉掛分茶器」(鳥取県)

《特別賞・茨城県陶芸美術館賞》中田博士「真珠光彩壺」(石川県)

“現代陶芸界最大の祭典”を、今年も開催します。

実力日本一の作家を選ぶ「日本陶芸展」は、1971年にスタート。以来、2年に1度のビエンナーレ方式で開かれ、今年で第23回を迎えます。

会派や流儀にとらわれない自由な公募展で、審査員はこの道「第一線」の研究者や評論家で構成。公正で客観的な審査には定評があります。

トラディショナルな逸品から、人を驚かすような自由造形、民芸・クラフト・プロダクトの実用食器まで、あらゆるジャンルの作品が全国から集結。有望作家の技と美をご堪能ください。展覧作品は、大賞・桂宮賜杯、準大賞・日本陶芸展賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、茨城県陶芸美術館賞、TOTO賞をはじめとした入賞・入選作と、人間国宝を含む招待作家の作品をあわせた約150点の予定です。

◆招待作家 (五十音順、敬称略)

石橋裕史、今泉今右衛門(14代)、隠崎隆一、川瀬忍、黒田泰蔵、小池頌子、柴田雅章、杉浦康益、中田一於、深見陶治、福岡瑋士、前田正博、三原研、森野泰明

◆日本陶芸展審査員・受賞者によるギャラリートークを開催〔6月5日(金)〕

◇【午後2時から】出川哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館長 本展第2部審査員) ◇【午後4時から】南森千雅(本展《優秀作品賞・毎日新聞社賞》受賞)

※イベントは、予告なしに変更・中止になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。※会場内イベントにつき、展覧会入場券が必要です。